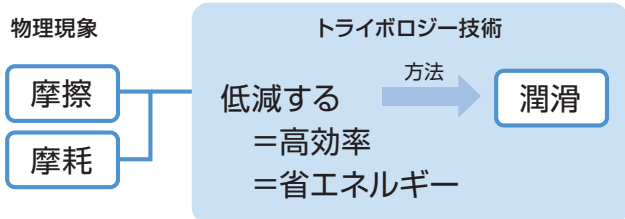


大豊グループはトライボロジーを基盤とした製品とエンジニアリングをもって社会に貢献する

●トライボロジー、軸受とは

トライボロジーとは、「摩擦や摩耗といった物理現象を解明し、それらを低減する学問、科学技術分野の一つ」です。当社ではこの「トライボロジー」を基盤とした製品を提供しています。

そのトライボロジー技術の内に摩擦・摩耗を低減させる方法として「潤滑」があります。

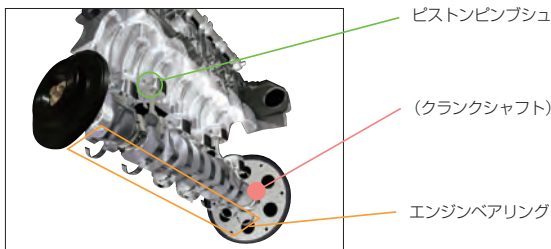


トライボロジーのイメージ図

当社が提供しているすべり軸受は主に自動車エンジンなどの軸受として採用されていますが、金属と各種オイルによる流体摩擦が深く関わっています。

参照元：一般財団法人 日本トライボロジー学会 ウェブサイト

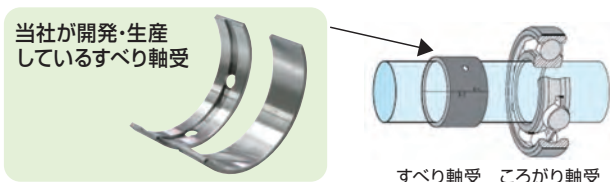
軸受とは回転する軸を支える部品のことです。エンジンをはじめとする各種の機械に多く使用されています。軸を滑らかに回転させることは、摩擦・摩耗の悪影響やエネルギーロスを防ぎ、発熱を減らす役割などを担っており、機械の性能を左右する重要な部品です。



6気筒エンジンにおける当社軸受使用箇所イメージ図

軸受には「ころがり軸受」と「すべり軸受」の2種類があります。ころがり軸受は、ボールベアリングと呼ばれています。すべり軸受は、軸と軸受との間に油などの潤滑剤を介し、軸の滑らかな回転を支えています。

当社は、この「すべり軸受」を開発・生産しています。潤滑理論により油膜圧力発生メカニズムなどを計算解析し設計することで、ころがり軸受では耐えられないエンジンの高負荷に耐えることができ、静粛性・耐振動性・寿命にも優れています。



●VISION2020

～地球環境とお客様への貢献～

変化する社会に適応し持続的に成長するため、当社が2020年に目指す将来像「VISION2020」を2014年5月に策定しました。

「VISION2020」の実現に向けた活動の3軸を以下のように定めグループの成長を目指します。

- ・VISIONを実現する人財
- ・地球環境に貢献するイノベーション
- ・グローバル供給を支える製造・生産技術

